

(別紙様式)

第十一採択地区教科用図書調査研究担当指導主事による調査研究の結果報告

種目(教科等)【図画工作】

| 項目                                  | 書名<br>図画工作（開隆堂出版）  |
|-------------------------------------|--|
| 教育基本法、学校教育法の下の小学校教育指導要領の教科の目標とのかかわり | <p>○発達の段階に応じて系統的に題材が構成されており、学習の目標や培いたい資質、能力を明確に整理して紙面に示すことで、教科の目標を達成できるよう工夫されている。</p> <p>○児童にとって見やすく魅力的な紙面構成の中に、活動の見通しや振り返りの観点を示すことで、自ら思考、判断する状況を設定するなど、児童の自立を促し、「造形を通した人間教育」の実現が図られている。</p>   |
| 特色                                  | <p><b>&lt;基礎的・基本的な知識・技能を習得する工夫&gt;</b></p> <p>○発達の段階に応じて基礎・基本となる幅広い知識と技能を身に付けさせるために、用具・材料とその技法については「道具箱」、形や色については「パレットコーナー」として各学年の巻末に示している。</p> <p>○各題材のページにも技法・用具について詳しく示す他、巻末の「道具箱」が参照できるような指示をマークで表すなど、知識・技能の確実な習得に向けた工夫が見られる。</p> <p><b>&lt;思考力、判断力、表現力等を育成する工夫&gt;</b></p> <p>○各題材で一番大切にしたいことを「学習の目標」として簡潔に示すとともに、児童が発想や構想、表現する力を発揮できるように、題材名とリード文が工夫されている。</p> <p>○「ふりかえってみよう」「ふりかえって、はなしあおう」などの自己評価の欄をページの最後に設け、児童が目標に沿った自分の学びを確認できるように工夫されている。</p> <p><b>&lt;主体的に学習に取り組む態度を養う工夫&gt;</b></p> <p>○活動中の児童の写真を掲載することで、表現や鑑賞の活動の魅力を児童に伝えるようにしており、児童の主体的な学習を促している。</p> <p>○児童の発想や構想のヒントとなるように、「考えを広げて」という囲みや児童の言葉を使って具体例を示すなど、学習意欲を高める工夫がある。</p> <p><b>&lt;表現及び鑑賞の活動を通して、感性を働かせながら、つくりだす喜びを味わう工夫&gt;</b></p> <p>○多様な作品や資料を示すとともに、バラエティー豊かな題材で内容を構成することで、自分なりの感性を働かせながら表現・鑑賞することへの意欲を高めるとともに、活動の振り返りを重視することで、つくりだす喜びを十分に味わえるように工夫されている。</p> <p>○「小さな美術館」「みんなのギャラリー」「ゆめをかたちに」では、内外の作家の作品や日本の伝統・文化に触れ、そのよさを十分に味わい鑑賞できるよう工夫されている。また、児童作品の展示のしかたを例示することで、表現と鑑賞の一体化を図る工夫が見られる。</p> <p><b>&lt;造形的な創造活動の基礎的な能力を養い、豊かな情操を養うための工夫&gt;</b></p> <p>○実際の児童の活動の流れを写真で示すことにより、製作過程をわかりやすく示すとともに、発想や構想のヒントとなる言葉を投げかけることで、児童の主体的・自立的な活動を促し、造形的な創造活動の基礎的な能力を養おうとしている。</p> <p>○体全体で材料とかわる造形遊びをはじめ、【共通事項】を大切にしながら多様な表現・鑑賞の活動が用意されており、児童が様々な体験をしながら情操を豊かにしていくことを意識した構成となっている。</p> |
| 資料                                  | <p>○題材の目標や活動のプロセスが、児童にも教師にもわかりやすい紙面となるように工夫されている。また、地域や学校の実態に応じて題材を選択できるよう工夫されている。</p> <p>○児童が主体的に工夫しながら表現や鑑賞に取り組めるように、具体的な例を豊富な写真で示している。</p> <p>○「道具箱」や「パレットコーナー」を巻末に設けることで、絵や工作に表す活動に必要な基礎・基本となる知識や技法などを系統的に示している。</p>   |
| 表記・表現                               | <p>○大判のA4判を採用するとともに、どの児童にも見やすいレイアウトとなるよう工夫することで、表現や鑑賞の活動に対する意欲が高まるようになっている。</p> <p>○題材名とリード文は心に響き、内容が豊かにイメージできるように工夫されており、児童だけでなく指導者にとっても、題材全体のプロセスがわかりやすい表現となっている。</p> <p>○「図画工作で大切にしたいこと」をはじめ、自己評価や安全面などが児童にもはっきりとわかるようにマークなどを効果的に使用している。</p>  |
| 総括                                  | <p>育てたい力を明確に示しながら、完成した作品や実際に活動する児童の姿などをわかりやすく大きな写真で示すとともに、題材ごとに、児童が発想・構想・表現・鑑賞・振り返りをする際のヒントとなる言葉かけを様々に工夫している。このことにより、所沢市の「学び創造アクティブプラン」の目標である、主体的に学ぶ児童を支える授業の展開に適切な教科書となっている。また、基礎的・基本的な知識・技能の習得と活用に向けた工夫が随所に見られ、一人ひとりの児童が「わかる喜び」や「できる喜び」を実感しながら、造形的な創造活動の基礎的な能力と豊かな情操を養うために、効果的な教科書といえる。</p>  |

(別紙様式)

第十一採択地区教科用図書調査研究担当指導主事による調査研究の結果報告

種目(教科等)【図画工作】

| 項目                                  | 書名<br>図画工作 (日本文教出版)   |
|-------------------------------------|---|
| 教育基本法、学校教育法の下の小学校教育指導要領の教科の目標とのかかわり | <p>○発達の段階に応じた題材が系統的に配列されており、題材ごとに「学習のめあて」を示すことで、育てたい資質や能力などが明確にされており、教科の目標を達成できるように工夫がされている。</p> <p>○児童が見やすくわかりやすい紙面となるように、活動の入口から出口までのプロセスを魅力的な写真と説明で構成することで、社会を生きる児童に必要な「自らためし、かかわり、つくりだす」姿を引き出そうとしている。</p>   |
| 特色                                  | <p><b>＜基礎的・基本的な知識・技能を習得する工夫＞</b></p> <p>○巻末の「使ってみよう 材料と用具」は多くのページを使いながら、発達の段階に応じて基礎・基本となる知識や技能を系統的にかつ児童にわかりやすく示している。</p> <p>○各題材のページでも用具をマークで示したり、技法や知識を絵や写真で示したりするとともに、参考となる巻末のページも示すことで、知識・技能の定着を図っている。</p> <p><b>＜思考力、判断力、表現力等を育成する工夫＞</b></p> <p>○題材ごとの「学習のめあて」を4つの観点で簡潔に示すことで、活動の途中でいつでも自らの振り返りができるように工夫されている。</p> <p>○「形や色のチーロさん」というキャラクターや活動中の児童の写真に添えられた言葉などが、児童の発想や構想、表現のヒントとなり、力を伸ばすように工夫されている。</p> <p><b>＜主体的に学習に取り組む態度を養う工夫＞</b></p> <p>○表情豊かな児童の活動中の写真を掲載することで、児童が活動の具体的なイメージをもつとともに、意欲を高め、主体的に活動できるように工夫されている。</p> <p>○発想や構想を広げるためのヒントや工夫する時の手立て、鑑賞する時の視点などを「チーロさん」の吹き出しを使って示す他、片付け方のポイントも明示するなどの工夫が見られる。</p> <p><b>＜表現及び鑑賞の活動を通して、感性を動かしながら、つくりだす喜びを味わう工夫＞</b></p> <p>○児童の活動中の過程や様々な作品の写真を豊富に掲載することにより、一人一人が自分の感性を動かしながら表現しようとする意欲を引き出そうとしている。</p> <p>○「教科書美術館」や「ぞうけいのもり」、「図画工作の広がり」では、内外の作家の表現や身近のものや自然の造形的な面白さ、人々と造形活動の関わりを採り上げることで、児童がそのよさを感じながら表現と鑑賞の一体化を図れるよう工夫されている。</p> <p><b>＜造形的な創造活動の基礎的な能力を養い、豊かな情操を養うための工夫＞</b></p> <p>○〔共通事項〕を大切にしたバラエティー豊かな題材を例示することにより、児童が意欲的に活動しながら造形的な創造活動の基礎的な能力を身に付けていけるように工夫している。</p> <p>○「学習のめあて」に伝え合うことを示すことで、豊かな言語活動を促している。また、小鳥のマークで道徳との関連を示すことで、情操豊かな児童を育てる工夫が見られる。</p> |
| 資料                                  | <p>○材料や用具の扱い方や製作の過程について、豊富な写真やイラストで児童にわかりやすく示すことで、基礎的・基本的な知識や技能を活動の中で習得できるように工夫されている。</p> <p>○掲載されている写真の児童の表情が豊かであり、添えてある児童の言葉とあいまって、発想や構想、表現、鑑賞への関心と意欲が自然に高まるよう工夫されている。</p> <p>○発色の鮮やかな写真を多く使用することで、見るだけで図工の学習の楽しさが感じられる。</p>  |
| 表記・表現                               | <p>○A4判より上下が2cm短いレターサイズを採用することで、ランドセルに入れやすく机の上でも扱いやすい。また、余裕あるページ数を生かした写真の配置などに工夫が見られる。</p> <p>○「学習のめあて」と題材名、リード文がひとまとまりで示され、児童の創作意欲を高める言葉で表現されており、指導者にとっても学習全体の流れが明確になるよう工夫されている。</p> <p>○豊富なマークや色分けを使用することで、安全面や片付けなども含めて表現と鑑賞の活動をするうえで大切なことが、児童にもわかりやすいように工夫されている。</p>  |
| 総括                                  | <p>活動をとおして身に付けさせたい力を明確にしながら、表現や鑑賞の活動の中で発想や構想の能力と創造的な技能を発揮している表情豊かな児童の写真やヒントとなる言葉などを掲載することで、所沢市の「学び創造アクティブプラン」の目標である、主体的に学ぶ児童を支える授業の展開に適切な教科書となっている。また、基礎的・基本的な知識・技能に関しても必要・十分な情報を豊富に掲載することにより、一人ひとりの児童が「わかる喜び」や「できる喜び」を味わいながら、造形的な創造活動の基礎的な能力と豊かな情操を養うために、効果的な教科書といえる。</p>  |

